

Regex クラス

System.Text.RegularExpressions という名前空間に、正規表現を使うのに必要なクラスや構造体がある。

マッチテスト

IsMatch メソッドを使う。

Match メソッド と Matches メソッド

Match メソッド

Match は 1 回マッチ。1 個の Match オブジェクトを返す。

マッチしたかどうかは、Match オブジェクトの Success プロパティを調べることでわかる。

Matches メソッド

Matches はグローバルマッチ。MatchCollection オブジェクトを返す。

Count プロパティを調べることで、何個のマッチがあったかがわかる。0 ならマッチなし。

Replace

MatchEvaluator デリゲートを渡すことで、置換文字列をカスタマイズできる。

MatchEvaluator デリゲートは、マッチオブジェクトを 1 つ引数に取り、文字列を返す、と定義されている。正規表現にマッチした文字列は、MatchEvaluator デリゲートが返す文字列に置き換えられる。

Replace は基本的にグローバルだが、オーバーロードメソッドでマッチの最大回数を指定できるようになっている。

例：

```
Regex.Replace (String, MatchEvaluator)
Regex.Replace (String, MatchEvaluator, Int32)
等 ...
```